

5月28日（火）アジサイ

アジサイの花を、いろんな^{ところ}で見
ようになりました。アジサイにはいろん
な色^{いろ}の花^{はな}があつて、本^{ほん}当^{とう}にきれいです。



どうして、いろん^{いろ}な色^{はな}の花^さが咲^さくの
か。それは、アジサイにはいろい^{しきそ}ろな色素^{はい}が入^{はい}っているから
です。色素^{しきそ}とは、光^{ひかり}によつて色^{いろ}を^か変^かえるもの^{はな}のことです。花^{はな}
を^{みどり}緑^{しきそ}にする色素^{きいろ}、黄^{しきそ}色^{しろ}にする色素^{しきそ}、白^{しきそ}くする色素^{あお}、青^{しきそ}くする
色素^{しきそ}など、アジサイにはあります。

それぞれの色素^{しきそ}が、土^{つち}の成^{せい}分^{ぶん}によつて働^{はたら}くので、色^{いろ}が^か変^か
わるのです。つまり、土^{つち}がアジサイの^{いろ}色^きを決^きめているよう^{いろ}な
のです。

6^{がつ}月の6^ひがつく日^ひ（6日、16日、26日）にアジサイを
一輪^{いちりん}、軒下^{のきした}に逆^{さか}さにつるすという、おまじないがあるそう
です。厄^{やく}除^よけ、魔^ま除^よけになるのです。また、トイレにつるすと、
病^{びょう}気^きにならないとも^い言^いわれています。

アジサイは、毒^{どく}のある^{しよくぶつ}植^{むかし}物^{ひと}です。昔^{むかし}の^{ひと}人は、この^{どく}毒^{びょうき}が病^{びょう}気^き
をはねのけてくれると、信^{しん}じていた^いたので^いしょうね。

村越 新